

平成27年度 評価者フォローアップ研修(専門コース)基本編
【利用者調査の手法を学ぶ～高齢分野～】

(公財)東京都福祉保健財団 19階 多目的室1

《担当講師》

日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉援助学科 教授：下垣 光氏
 社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長：齊藤 貴也氏
 株式会社日本生活介護 評価室長：渡辺 真紀氏

《時間割》

時 間		科 目	講 師 等
10:00 ～	10分	開講挨拶	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部長 中島 真弓
10:10 ～	60分	○講義1 利用者調査の意義	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 連絡調整担当主査 平川 祥子
11:10	10分	休 憩	
11:20 ～	60分	○講義2 高齢者福祉制度の変遷と現状	日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉援助学科 教授 下垣 光氏
12:20	60分	休 憩	
13:20 ～	60分	○講義3 聞き取り方式の対象となる利用者を理解する	社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長 齊藤 貴也氏
14:20	10分	休 憩	
14:30 ～	15分	○オリエンテーション	株式会社日本生活介護 評価室長 渡辺 真紀氏
14:45 ～	60分	○演習1 利用者調査の技法を学ぶ	社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長 齊藤 貴也氏
15:45	10分	休 憩	
15:55 ～	60分	○演習2 利用者調査回答の振り分けを学ぶ	東京都福祉サービス評価推進機構 アドバイザースタッフ
16:55 ～ 17:00	5分	○事務連絡 終了	(事務局)

- ★ 休憩については、進行状況に応じて、講師より適宜案内いたします。
- ★ 時間の都合により、ワークの省略等、カリキュラムが変更する場合があります。

《配付資料》

- (1) 講義1 「利用者調査の意義」
- (2) 講義2 「高齢者福祉制度の変遷と現状」
- (3) 講義3 「聞き取り方式の対象となる利用者を理解する」
- (4) 演習1 聞き取り方式ワークシート(高齢分野)【個人ワーク用】
- (5) 演習2 回答振り分けワークシート(高齢分野)【個人ワーク用】
- (6) 「利用者調査の手法を学ぶ」二日目の受講に向けて
- (7) アンケート用紙

- ※ 配付資料以外に『東京都福祉サービス第三者評価ガイドブック2015』を使用します。
- ※ アンケートに御協力ください。(お帰りの際にアンケート回収ボックスへの提出をお願いします。)

平成27年度 評価者フォローアップ研修(専門コース)基本編
【 利用者調査の手法を学ぶ～高齢分野～ 】

(公財)東京都福祉保健財団 19階 多目的室1

《担当講師》

特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長：林田 俊弘 氏
 株式会社日本生活介護 評価室長：渡辺 真紀 氏

《時間割》

時 間	科 目	講 師 等
10:00 ～	5分 事務連絡	(事務局)
10:05 ～	40分 ○講義4 場面観察方式の調査手法	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 手法担当
10:45 ～	60分 ○講義5 利用者特性に配慮した意向発信(サイン) の見出し方	特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長 林田 俊弘 氏
11:45	10分 休 憩	
11:55 ～	40分 ○演習3 線引きワーク	株式会社日本生活介護 評価室長 渡辺 真紀 氏
12:35	60分 休 憩	
13:35 ～	40分 ○演習4 個人調査シート作成ワーク	特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長 林田 俊弘 氏
14:15	15分 休 憩	
14:30 ～	65分 ○演習5 合議結果作成ワーク	東京都福祉サービス評価推進機構 アドバイザースタッフ
15:35	15分 休 憩	
15:50 ～	40分 ○発表・講評	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 手法担当
16:30 ～	10分 ○質疑応答	
16:40 ～ 16:45	5分 ○事務連絡 終了	(事務局)

★ 休憩については、進行状況に応じて、講師より適宜案内いたします。

★ 時間の都合により、ワークの省略等、カリキュラムが変更する場合があります。

《配付資料》

- (1) 講義4 「場面観察方式の実施方法について」
- (2) 講義5 「利用者の意向発信(サイン)を見出す難しさについて」
- (3) 演習3 ワークシート① 場面観察方式 個人調査シート 記載例
- (4) 演習4 ワークシート② 場面観察方式 個人調査シート
- (5) 演習5 場面観察方式 調査結果記載シート 個人メモ用紙
- (6) アンケート用紙

※ 配付資料以外に『東京都福祉サービス第三者評価ガイドブック2015』を使用します。

※ アンケートに御協力ください。(お帰りの際にアンケート回収ボックスへの提出をお願いします。)

平成27年度 評価者フォローアップ研修(専門コース)基本編
【利用者調査の手法を学ぶ～高齢分野～】

(公財)東京都福祉保健財団 19階 多目的室2

《担当講師》

日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉援助学科 教授：下垣 光氏
 社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長：齊藤 貴也氏
 株式会社日本生活介護 評価室長：渡辺 真紀氏

《時間割》

時 間		科 目	講 師 等
10:00 ～	10分	開講挨拶	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室長 東崎 清恵
10:10 ～	60分	○講義1 利用者調査の意義	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 連絡調整担当主査 平川 祥子
11:10	10分	休 憩	
11:20 ～	60分	○講義2 高齢者福祉制度の変遷と現状	日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉援助学科 教授 下垣 光氏
12:20	60分	休 憩	
13:20 ～	60分	○講義3 聞き取り方式の対象となる利用者を理解する	社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長 齊藤 貴也氏
14:20	10分	休 憩	
14:30 ～	15分	○オリエンテーション	株式会社日本生活介護 評価室長 渡辺 真紀氏
14:45 ～	70分	○演習1 利用者調査の技法を学ぶ	社会福祉法人正吉福祉会 杜の風・上原 施設長 齊藤 貴也氏
15:55	10分	休 憩	
16:05 ～	50分	○演習2 利用者調査回答の振り分けを学ぶ	東京都福祉サービス評価推進機構 アドバイザースタッフ
16:55 ～ 17:00	5分	○事務連絡 終了	(事務局)

- ★ 休憩については、進行状況に応じて、講師より適宜案内いたします。
- ★ 時間の都合により、ワークの省略等、カリキュラムが変更する場合があります。

《配付資料》

- (1) 講義1 「利用者調査の意義」
- (2) 講義2 「高齢者福祉制度の変遷と現状」
- (3) 講義3 「聞き取り方式の対象となる利用者を理解する」
- (4) 演習1 聞き取り方式ワークシート(高齢分野)【個人ワーク用】
- (5) 演習2 回答振り分けワークシート(高齢分野)【個人ワーク用】
- (6) 「利用者調査の手法を学ぶ」2日目の受講に向けて
- (7) アンケート用紙

- ※ 配付資料以外に『東京都福祉サービス第三者評価ガイドブック2015』を使用します。
- ※ アンケートに御協力ください。(お帰りの際にアンケート回収ボックスへの提出をお願いします。)

平成27年度 評価者フォローアップ研修(専門コース)基本編
【 利用者調査の手法を学ぶ～高齢分野～ 】

(公財)東京都福祉保健財団 19階 多目的室2

《担当講師》

特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長：林田 俊弘 氏
 株式会社日本生活介護 評価室長：渡辺 真紀 氏

《時間割》

時 間	科 目	講 師 等
10:00 ～	5分 事務連絡	(事務局)
10:05 ～	40分 ○講義4 場面観察方式の調査手法	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 手法担当
10:45 ～	60分 ○講義5 利用者特性に配慮した意向発信(サイン) の見出し方	特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長 林田 俊弘 氏
11:45	10分 休 憩	
11:55 ～	40分 ○演習3 線引きワーク	株式会社日本生活介護 評価室長 渡辺 真紀 氏
12:35	60分 休 憩	
13:35 ～	50分 ○演習4 個人調査シート作成ワーク	特定非営利活動法人ミニケアホームきみさんち 理事長 林田 俊弘 氏
14:25	10分 休 憩	
14:35 ～	60分 ○演習5 合議結果作成ワーク	東京都福祉サービス評価推進機構 アドバイザースタッフ
15:35	15分 休 憩	
15:50 ～	40分 ○発表・講評	公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 手法担当
16:30 ～	10分 ○質疑応答	
16:40 ～ 16:45	5分 ○事務連絡 終了	(事務局)

★ 休憩については、進行状況に応じて、講師より適宜案内いたします。

★ 時間の都合により、ワークの省略等、カリキュラムが変更する場合があります。

《配付資料》

- (1) 講義4 「場面観察方式の調査手法」
- (2) 講義5 「利用者の意向発信(サイン)を見出す難しさについて」
- (3) 演習3 説明資料、ワークシート① 場面観察方式 個人調査シート 記載例
- (4) 演習4 ワークシート② 場面観察方式 個人調査シート
- (5) 演習5 場面観察方式 調査結果記載シート 個人メモ用・
- (6) アンケート用紙

※ 配付資料以外に『東京都福祉サービス第三者評価ガイドブック2015』を使用します。

※ アンケートに御協力ください。(お帰りの際にアンケート回収ボックスへの提出をお願いします。)